



生協連会報



2024

12



No. 536

<理事会報告>

第3回理事会報告	2
----------------	---

<活動報告>

第4回地域・まちづくり委員会開催報告	4
地域生協部会水俣市視察研修報告	6
第3回地域生協部会開催報告	8
第29回千葉県協同組合間提携女性交流会開催報告	9



絶対しない
させない
許さない

飲酒運転は



このような場合は、迷わず 110番を!

今、目の前で缶ビールを片手に
飲酒しながら運転をしている
又は 運転をしそうだ

店に車で来店した客が酒臭い、
酒を購入して
車内で飲酒している

目の前の車両が
蛇行運転するなど
挙動がおかしい

千葉県・千葉県警察・千葉県飲酒運転根絶連絡協議会

千葉県生協連の主な活動予定 2024.12～2025.2

12月			1月			2月		
日	曜		日	曜		日	曜	
1	日	千葉県協同組合フェア	1	水		1	土	
2	月		2	木		2	日	
3	火	中央地連MCA無線通信訓練	3	金		3	月	女性交流会実行委員会
4	水		4	土		4	火	中央地連MCA通信訓練
5	木	大規模災害対策協議会	5	日		5	水	第49回千葉県消費者大会
6	金		6	月		6	木	
7	土		7	火	県連MCA無線通信訓練	7	金	
8	日		8	水		8	土	
9	月	第4回食・消費者委員会	9	木	サポちば理事会	9	日	
10	火		10	金		10	月	
11	水	フードドライブキャンペーン実行委員会	11	土		11	火	
12	木		12	日		12	水	
13	金		13	月		13	木	
14	土		14	火		14	金	平和の懇談会
15	日		15	水	子どもを事故から守ろう！ パパ・ママカフェ (生活クラブ)	15	土	
16	月	子どもたちに平和な未来を 2025第1回実行委員会	16	木	第5回地域・まちづくり委員会	16	日	
17	火	子どもを事故から守ろう！ パパ・ママカフェ (パルシステム千葉)	17	金		17	月	
18	水		18	土	4都県連生協共催企画	18	火	
19	木		19	日		19	水	第5回食・消費者委員会
20	金		20	月		20	木	第2回広報担当者・消費者行政連絡会
21	土		21	火		21	金	
22	日		22	水		22	土	
23	月		23	木	第4回理事会	23	日	
24	火		24	金		24	月	
25	水		25	土		25	火	
26	木		26	日		26	水	
27	金		27	月		27	木	
28	土		28	火		28	金	憲法学習会
29	日		29	水		29		
30	月		30	木		30		
31	火		31	金	次世代との交流会	31		

千葉県生活協同組合連合会 2024 年度 第 3 回理事会報告

- 【開催日時】 2024 年 11 月 21 日（木） 14：00～15：35
【開催場所】 千葉県生協連会議室およびウェブ会議システムを使用
【出席者】 理事 13 名中 12 名出席 監事 3 名中 2 名出席
陪席 1 名 事務局 2 名

定刻になり渡邊会長理事より、物価高が止まらない状況の中の事業継続について、日本被団協のノーベル平和賞の受賞についての挨拶がありました。

その後本理事会の定数を満たし成立していることを確認し、理事会規則第 7 条により会長理事を議長とすることを確認した上で議事に入りました。

<議決事項>

第 1 号議案 第 76 回千葉県生協連通常総会開催の件

第 76 回千葉県生協連通常総会開催について定款第 46 条総会の招集手続きに基づき第 1 号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。

<協議事項>

1. 第 76 回千葉県生協連通常総会に向けたスケジュールについて

第 76 回千葉県生協連通常総会開催に向けたスケジュールについて提案があり、協議をおこないました。提案の内容について全員異議なく確認されました。

<報告事項>

1. 個別報告

尼崎専務理事より (1) ～ (11)、有吉監事より (1) に関する報告があり、確認されました。

- (1) 2024 年度上期監査報告について
- (2) 2024 年度決算見込みについて 物件費の委託料と剰余金の処分について質問があり、尼崎専務が応答しました。
- (3) 令和 7 年度千葉大学公開寄附講座の開催について 令和 7 年度の講師団体について質問があり、後日報告することとなりました。
- (4) 平和の懇談会「千葉で起こった戦争を知る～軍都千葉と七夕空襲～」(仮題)の開催について
- (5) 次世代との交流会の開催について
- (6) 憲法学習会の開催について
- (7) 「教育費負担軽減・奨学金制度改善に向けたアピール」への団体賛同について
- (8) 千葉日報社「千葉のトップが語る」紙面への掲載について

- (9) 「コープみらいフェスタ きやっせ物産展 2025」への後援について
- (10) 2025年3月で卒業する大学生へのチラシ配布について
- (11) 内閣総理大臣認定適格消費者団体 特定非営利法人消費者市民サポートちばの活動状況について (2024年10月度時点)

2. 活動報告

報告者：尼崎専務理事

前回理事会以降から第3回理事会までの活動と課題の進捗状況について報告がありました。

3. 日本生協連関係報告

・能登の豪雨被害の災害ボランティア派遣が社協の要請により11月末までから12月末までに延期となり、全国の会員生協への支援よびかけをおこなうこと、またコープいしかわ能登北センターの組合員へメッセージ付きのプレゼントを贈る企画を現在おこなっていることの報告がありました。

4. 会員生協関係報告

特にありませんでした。

<文書報告>

- 1. 令和7年度労働者の生活安定に関する要請書2.
- 2. 2024年度上期フォトトピックス
- 3. 千葉県協同組合フェアの事前配布チラシ
- 4. 「子どもを事故から守ろう！パパママトークカフェ」チラシ
- 5. 4都県生協連共催企画チラシ
- 6. 2024年度 千葉県生協連活動ロードマップ

最後に尼崎専務理事より、被団協へのノーベル平和賞授賞式出席のための渡航費の寄付についてと、ノーベル平和賞受賞記念の講演会開催に向けての協力者募集のお知らせがありました。

第4回地域・まちづくり委員会報告



日 時：2024年11月13日（水）10：00～12：00

開催方法：千葉県生協連会議室 Zoomを活用したWEB会議

出席：宮本 勝倉（パルシステム千葉）、照屋 鈴木（コープみらい）
藤原 柴山（生活クラブ千葉）、今野（なのはな生協）
大見（ちば住宅コープ） 佐藤（日本生協連） 敬称略
尼崎 竹内（千葉県生協連）

内 容

1. 学習会 10:00～11:20

講演：「困難を抱える女性たちへの支援
～安心できる居場所づくり～」

講師：一般社団法人 マザーズコンフォート
代表 大谷 明子さん



大谷 明子さん

地域・まちづくり委員以外に、学習テーマに興味のある各会員生協役職員にも参加を呼びかけ、オンラインでの後日配信も含めて31名の当日参加と申し込みがありました。

一社) マザーズコンフォートは、千葉市で産前・産後のママ、産後うつのママの育児支援、居場所の提供、訪問支援、10代の女の子の支援・居場所提供・電話・メール相談支援をおこなっています。2018年に拠点をかまえ、2019年に一般社団法人化2021年千葉市女性のためのつながり支援事業を受託継続中、2024年千葉県困難な問題を抱える女性支援事業をそれぞれ受託しています。今回は多岐にわたる女性支援の活動の中から委員会の年間テーマである「居場所」の提供活動を中心に話していただきました。

マザーズコンフォートでは生きづらさを抱えている若年女性に対して面談をおこないながら最適な支援の形を提供しています。一時的に過ごす場所から、シェルターの役割の居場所、次の居住が決まるまでの宿泊場所など状況に応じて様々です。また面談をしながら行政や医療、児相など様々な関係機関との連携や、制度に当てはまらない場合は団体が支援するなどきめ細やかな対応をおこなっています。最近は支援対象も小学校高学年など低年齢化していますが、未成年への支援は両親との関係もありとても難しいとのことでした。

参加者からは、「家庭の中での居場所がない子ども（女の子）の話はとても重たいもので、そこで苦しんでいる多感な時期の子どもたちへの支援が行政ではなかなかできない。」「生協の居場所づくりは誰でも参加できるが、この団体の居場所は少人数やひとりひとりに向きあうなど、本来の居場所の役割を果たしている」「支援が継続的に続くこと、育つ環境などの根本的な部分が変わらないと

難しいのではないか」「連携先をもっと知りたい」
「なかなか知ることのできない社会的な課題で、
生協として何ができるのか、考える機会になりました」などの意見や感想がありました。



会場参加者の様子

2. 委員会 11:30~12:00

会員生協からの活動報告

○パルシステム千葉 「パルシステムのつどい」は組合員対象に様々な取り組みが組合員サポーターを中心に毎月各センターで開催されています。サポーターにはいろいろな分野があり、環境サポーターでは9月21日にビーチクリーン、9月26日には杉戸リサイクルセンターの見学をおこないました。南房総フードバンク拠点づくりとして「フードバンク安房」の開所式が11月6日におこなわれました。

○コープみらい 7月26日にみらいひろば向小金では夏休親子企画としてステンシルエコバッグ作りをおこないました。8月18日にはサービス付き高齢者向け住宅『コープみらいえ四街道「10周年だよ！全員集合祭」』に参加し、歩行年齢測定会とブロックニュースの紹介、コープ商品の試食を実施しました。8月28日には定期的に開催している「ふらっとCafé」第2弾を8月28日にコープ八千代店にて開催し、60人が参加しました。お店からの試食提供や、バックヤードツアーなどをおこないました。

○生活クラブ 地域で活動する団体への助成「エココロ福祉助成」の募集が締め切れ16団体から総額約410万円の応募がありました。9月に実施したフードドライブでは買って応援たすけあいセットは594組の寄附申し込みがありました。9月~11月の間にちばこどもおうえんだん「こども・若者未来基金」寄付募集を2回おこなっています。「エココロ制度」では地域での関係性をつくるための自主的な集いの開催応援として“ほっとカフェ”の制度を新設し、参加人数や開催頻度に応じて開催補助費を支給しています。

○なのはな生協 10月6日にからべえ農園でサツマイモ収穫体験をおこない、子ども15名おとな2名が参加しました。8月26日~9月27日のフードドライブ期間には、組合員からたくさんの提供品がありました。毎年おこなっているエリア会の開催を今年度は対面でおこなう予定です。

◆次回の日程

開催日 2025年1月16日(木) 13:30~15:30

開催方法 対面での開催を予定

内容 公開学習会

以 上

1. 日 時 : 2024年11月15日(金)～11月16日(土)
2. 参加者 : なのはな生協(岩崎専務理事) 生活クラブ生協(埴専務理事) 事務局(尼崎専務理事、佐久間事務局長)
3. 目的 : 水俣病は工場などから環境中に排出されたメチル水銀化合物が魚などに蓄積され、汚染された魚などを食べることで起きる中毒性の神経系病気で熊本県水俣湾周辺において1956年に初めて発生が確認されました。環境汚染により引き起こされた健康被害と自然環境の破壊は、被害の大きさと影響の深刻さにおいて歴史上これまで類例のない公害といわれています。水俣病の歴史および現在までの環境再生の取り組みを学び、これからの地域生協の環境課題について考える機会とします。

4. スケジュール

11/15(金) 8:40 羽田発→10:40 鹿児島空港着→13:30 相思社着→13:50 大崎鼻岬(20分)→14:25 チッソ正門前(20分)→14:55 百間排水口(10分)→15:15 埋立地(20分)→15:50 茂道(15分)→16:20 水俣病センター相思社・水俣病歴史考証館(50分)→18:00 ホテル着

11/16(土) 9:30 ホテル発→10:00 生産者グループきばる着→10:30 生産者田上さん圃場見学(20分)→11:00 生産者佐藤さん 圃場見学(20分)→11:30 きばる圃場見学(10分)→12:00 きばる事務所にて昼食を食べながら懇談(50分)→13:00 なのはな生協生産者福島さん圃場見学4箇所(90分)→16:55 鹿児島空港発 →18:35 羽田空港着 到着後解散

5. 内 容

地域生協部会では水俣市で発生した公害の状況と現在までの環境再生の取り組みを学ぶために11月15日から16日の2日間で、水俣病の現状と水俣病発生により漁師から甘夏生産者へと生業を変えた方たちの圃場を見学しました。

1日目は、到着後に水俣病被害者の支援と水俣病に関する調査研究をおこなっている一般財団法人水俣病センター相思社にガイドをお願いし水俣病に関連する場所を案内してもらいました。初めに見学した場所は不知火海を一望できる大崎鼻岬で企業(チッソ)が水銀を流した八幡残渣プールの跡地を見渡すことができました。水俣病は企業(チッソ)が産業廃棄物である水銀を不知火海に流し、その水銀に汚染された魚介類を食べた人や動物たちが被害に遭いました。



八幡残渣プール跡地の説明



水俣駅から見たチッソ正門

次に、今回の水俣病の発生源となったチッソ株式会社（以後チッソ）の正門を見学しました。チッソは、明治の終わりに水力発電の会社としてスタートし、その電力を利用してカーバイト工場を水俣に作り、やがて化学肥料の生産を始め、化学会社として成長しました。チッソの発展とともに水俣市は人口が増え、熊本県下でも有数の工業都市となり、元工場長が市長を努めるなど、地域に対するチッソの影響力や住民のチッソへの依存度も大きくなりました。そのことを象徴するように水俣駅の正面にチッソの正門があります。この場所で被害者たちがデモや座り込みをおこないました。

次に、百間排水口を見学しました。この場所は水俣病の「爆心地」と呼ばれ、この排気口から有機水銀を長期間に渡って流し続けられました。

続いて、水銀へドロ埋立地を見学しました。現在では「エコパーク」と呼ばれ、58haの広大な埋立地となっています。きれいな公園として整備されていますが、公園の下には100トン～200トンほどの水銀が埋められていると言われています。海際には水俣病の慰霊碑が海を臨むように建立されお地蔵さんが無数に置かれていました。

次に、茂道を見学しました。茂道は水俣で最も大きかった漁村ですが、現在はほとんど漁業をおこなっておらず、患者たちが拓いたみかん畑が広がっています。港には釣り船が係留されていました。

最後に水俣病歴史考証館を見学しました。考証館の建物は水俣病患者が働く「キノコ工場」として建てられましたが、患者がいつでも寄り集まれる場所としてそこに相思社が作られました。現在はネコの実証実験をした小屋や、水俣湾に堆積した水銀へドロの一部など当時実際に使っていたものや被害者から譲り受けたものを展示し、水俣病の歴史が分かりやすく展示されています。被害者の側から公害事件が語られているので、行政の運営する資料館では得られない知見がありました。



生産者の説明を聴く様子

2日目は水俣市の生産者を訪問しました。初めに「生産者グループきばる」を訪問し、生産者の田上さん、佐藤さんの圃場を見学しました。きばるでは甘夏を中心に不知火（デコポン）など柑橘類を栽培し、生活クラブ生協を中心に出荷しています。水俣病の発生により魚介類は売れなくなり、熊本県が甘夏の栽培を奨励していたことから甘夏生産者へ生業を変える人が増え、甘夏の生産者団体が発足しました。「被害者が加害者にならない」をスローガンにできるだけ農薬を使わずに栽培をおこなっています。近年では温暖化等の影響もあり、病害虫の発生で苦労している話なども聴きました。午後はなのはな生協の生産者である福島さんの圃場を見学しました。何か所にも分かれた広大な圃場を見学し、今年の生育状況や害獣などによる被害状況を聴きました。

以上



百間排水口



水俣病の慰霊碑

2024年度 第3回地域生協部会開催報告

17



1. 日 時 : 2024年11月21日(木曜日) 16:00~17:10
2. 開催場所 : 千葉県生協連会議室
3. 参加者 : 新村専務理事(パルシステム千葉)、首藤千葉県本部長、上山執行役員(コープみらい)、塙専務理事(生活クラブ生協)、尼崎専務理事・佐久間事務局長(千葉県生協連)
欠 席 : 岩崎専務理事(なのはな生協)、柿崎専務理事(常総生協)

4. 議題及び議事の概要

(1) 各会員生協より2024年度10月までの事業と活動の状況及び下期の課題について報告し、以下のポイントで意見交換をおこないました。

- ・拡大の状況・利用人数・純増数・客単価・買い上げ点数等の実績
- ・新規加入者を増やす取り組み
- ・新規加入者対応の取り組み
- ・宅配手数料について
- ・委託配送の欠員問題
- ・労働環境改善に向けた取り組み
- ・配達効率改善に向けた取り組み

(2) 2024年度年末年始の配達スケジュールについて資料にて確認しました。

(3) 熊本県水俣市の視察研修報告について資料にて確認しました。



5. その他

(1) 2024年度の地域生協部会について以下を予定します。

日程案	議題案
2025年3月25日(火) 16時~(理事会終了後)	・2024年度事業状況交流と2025年度の課題について

以上

第29回千葉県協同組合間提携女性交流会 開催報告



日時 2024年11月25日(月) 10時30分～13時30分
会場 パルひろば☆ちば(生活協同組合パルシステム千葉集会室)
参加者 千葉県生協連16人(パル4人・みらい4人・生活クラブ4人・県連4人)
JA千葉女性部協議会11人・千葉県漁協女性部連絡協議会9人
ゲスト 千葉県フードバンク団体連絡会4人・千葉県子ども食堂連絡会3人 計43人(事務局含む)
主催 千葉県生協連、千葉県漁協女性部連絡協議会、JA千葉女性部協議会
千葉県協同組合提携推進協議会

11月25日に千葉市で、第29回千葉県協同組合間提携女性交流会が開催されました。この女性交流会は、農林水産業及び、生産現場での体験や暮らしに共通する課題の話し合いなどを通じ、生産者と消費者が相互に交流することを目的として、毎年開催するものです。持ち回り開催の今年は、千葉県生協連が事務局として企画・運営を担当しました。



今回は協同組合の地域課題解決のきっかけとして、千葉県内のフードバンクと子ども食堂の取り組みについて学習しました。フードバンクと子ども食堂の皆さんにも、交流会に参加していただき、家庭から持ち寄った食材などを使った昼食づくりとおしゃべりから、知り合い、声のかけ合える関係づくりのきっかけとなることを目的に開催しました。

初めに、千葉県フードバンク団体連絡会から、NPO法人フードバンクふなばし理事長の笹田明子さんに日々の活動についてお聞きした後、とうかつ草の根フードバンクの田中玲子さんのファシリテートのもとグループごとに、様々な状況の困窮家庭に送る食品のセット作業体験カードゲームをおこないました。いくつもの家庭のそれぞれの事情に合わせて、集まった食品をどのように配るのかが大変難しいことを実感し、フードバンクのみなさんの日々の取り組みが垣間見えるワークショップとなりました。



続いて、千葉県子ども食堂連絡会代表の高橋亮さんから、子ども食堂についてご紹介いただきました。そもそも「子ども食堂は子どもが一人でも来られる無料または安価の食堂」であり、『支援』ではなく『子どもをまん中』に多様な人々が集まれる『居場所』であること、また「必要であれば支援につなげることができる『入り口』」と話されました。



お話を聞いた後は、グループのメンバーで生協の食品ロス削減を意識したミールキットや冷凍食品と持ち寄った野菜などを使った簡単な昼食を作り、食事をしながら楽しく交流しました。最後に、参加者から提供された食品や野菜、米などを、フードバンクと子ども食堂の皆さんに贈呈しました。



参加者からは「フードバンク、子ども食堂についての理解ができました」「座学だけでなく、グループでのワークショップもあり、とても良い研修でした」「農協、漁協、生協の皆さんが、このように日頃から交流しているのはすごいと思いました」との感想がありました。

(上)集まった食材、(下)左から伊藤はつ子副実行委員長(JA)、重田千鶴子実行委員長(生協連)、講師の田中さん、高橋さん、笹田さん

千葉県生活協同組合連合会組織概要

創 立	1949 年
会長理事	首藤 英里子
会 員	12 生協
準 会 員	2 生協
所 在 地	千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館 5 階

千葉県生活協同組合連合会会員一覧

生活協同組合コープみらい

千葉県本部所在地 千葉市中央区新田町 36-15
HP アドレス <https://mirai.coopnet.or.jp/>

生活協同組合パルシステム千葉

所在地：船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 4F
HP アドレス <https://www.palsystem-chiba.coop/>

生活クラブ生活協同組合

所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12
HP アドレス <https://chiba.seikatsuclub.coop/>

なのはな生活協同組合

所在地：千葉市稲毛区長沼原町 678-2
HP アドレス <https://nanohana-coop.net/>

千葉県庁生活協同組合

所在地：千葉市中央区市場町 1-1
HP アドレス <http://www.chibakenseikyo.or.jp/>

千葉大学生生活協同組合

所在地：千葉市稲毛区弥生町 1-33
HP アドレス <http://www.univcoop.jp/chiba-u/>

東邦大学消費生活協同組合

所在地：船橋市三山 2-2-1
HP アドレス <https://www.univcoop.jp/toho/>

千葉商科大学生活協同組合

所在地：市川市国府台 1-3-1
HP アドレス <http://www.univcoop.jp/cuc/>

千葉県学校生活協同組合

所在地：千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館新館 6F
HP アドレス <https://www.jcgsk.com/>

生活協同組合ちば住宅コープ

所在地：船橋市前原西 2-12-7 津田沼第一生命ビルディング 6F
HP アドレス <http://www.cjcoop.or.jp/>

千葉県高齢者生活協同組合

所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12
HP アドレス <http://chiba-koureiyou.sakura.ne.jp/>

千葉県勤労者共済生活協同組合

所在地：千葉市中央区弁天 1-17-1
HP アドレス <http://www.zenrosai.coop/>

〈準会員〉東都生活協同組合

所在地：東京都世田谷区船橋 5-28-6 吉崎ビル 4 F
HP アドレス <http://www.tohto-coop.or.jp/>

〈準会員〉常総生活協同組合

所在地：茨城県守谷市本町 281
HP アドレス <https://www.coop-joso.jp/>



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



チーバくん
ちばSDGs



千葉県生活協同組合連合会

千葉市中央区中央 4-13-10 (千葉県教育会館 5F)

tel. 043-224-7753 fax. 043-225-3459

<http://chiba-kenren.jp/>



千葉県生協連 HP はこちら